

保険のご案内

令和4年度の加入手続きを受け付けています



ボランティア活動保険

ボランティア活動中の偶然の事故により、
 ①ボランティア本人がけがをした場合の「けがの補償」
 ②ボランティア活動中に他人の身体・財物に損害を与えたことによる法律上の「賠償責任の補償」
 以上、①②の補償をセットにした保険です ※対象となる活動についてはお問い合わせ願います

プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	【新設】 特定感染症重点プラン
保険金額			
年間保険料	350円	500円	550円
地震・噴火・津波による死傷	×	○	○
特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外*		初日から補償
補償期間	毎年4月1日～翌年3月31日 (途中加入の場合は加入手続きを完了した日の翌日から有効)		

*4月1日付で前年度から継続して契約された場合は初日から補償します

ボランティア行幸用保険

地域福祉活動やボランティア活動の一環として行われる行幸参加中に
 ①行幸参加者が偶然の事故でけがをした場合の「けがの補償」
 ②行幸主催者の過失により行幸参加者など他人の身体や財物に損害を与え、
 行幸主催者が法律上の賠償責任を負った場合の「賠償責任の補償」
 以上、①②の補償をセットにした保険です ※対象にならない行幸もあります
 ※新型コロナウイルスは対象外です

Aプラン: 宿泊を伴わない行幸
 Bプラン: 宿泊を伴う行幸
 Cプラン: 宿泊を伴わないかつ参加者が事前に特定できない行幸 } の3種類があります

(ボランティア活動保険、行幸用保険パンフレットより引用)

～ ボランティア募集中 ～



社協では、みなさんの特技をいかせるボランティアや、地域のかたの困りごとをお手伝いする事業のボランティアなど、さまざまなボランティアを募集しています

【特技ボランティアの内容】

楽器演奏、マジック、フラダンスなどのボランティア活動

【社協事業でのボランティアの内容】

高齢者の方への見守り訪問や、地域のかたの困りごとのお手伝い(掃除やお話相手など)



★その他、活動内容や登録方法につきましては、下記までご連絡ください★

【発行】 令和4年4月18日 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会
 〒349-0133 蓮田市関山4-5-6
 TEL 048-769-7111 / FAX 048-768-1815 / ホームページ <https://www.hasudasisyakyou.or.jp>

蓮田市ボランティアセンターだより 2022 春号

助成金情報

①蓮田市社会福祉協議会事業活動費助成について

対象団体 (A 又は B の団体)	A 福祉の向上に向け活動していると認められ次の全てに該当する団体 ①市内で、継続して1年以上、福祉の向上に寄与する活動を行っていること ②市内に活動拠点を有し、公共性かつ社会性があり、政治活動、宗教活動、営利活動を目的するものでないこと ③構成員が概ね10人以上であること ④代表者や会計責任者を定めていること ⑤規約等を定めていること ⑥行政等から他の助成を受けていないこと B 社協ボランティアセンターに登録している団体
対象事業	令和4年度(令和4年4月1日から令和5年3月31日)に実施する次に掲げるいずれかの事業 ①高齢者、障がい者、児童等の福祉を目的とした各種事業 ②福祉を目的とした講座、講演会等の開催事業 ③福祉向上のため、社協会長が特に必要と認めた事業
助成額	1団体あたり30,000円を上限とします
申請方法	申請書類に必要事項を記入の上、期日までに社協までご提出願います。 申請書類等は、令和4年4月15日から社協窓口で配布します。ホームページからダウンロードすることもできます。 ※申請書類等は令和4年7月15日(金)までにご提出願います。(郵送不可)
決定・交付	助成額を決定後、団体の指定した金融機関へ振り込みます。振込は8月中旬を予定しています。 ※予算の範囲内での助成となりますので、助成額を調整することがあります。
問合せ	社会福祉法人 蓮田市社会福祉協議会 担当:総務グループ (住所)蓮田市関山 4-5-6 (電話)048-769-7111

②埼玉県社会福祉協議会助成事業について

基金名	浦和競馬こども基金	ふれあいの詩基金	こども食堂・未来応援基金	ひまわり基金
目的	様々な困難を抱える子どもたちの支援	障害者の社会参加活動を進めるボランティア活動の振興	貧困の連鎖の解消に資する子どもの居場所の立ち上げ支援	地域における民間社会福祉活動の推進と振興
助成上限	10万円	10万円	10万円	10万円
助成決定	7月下旬(予定)	8月中旬(予定)	①6月下旬 ②8月下旬 ③10月下旬 ④12月下旬	9月中旬(予定)
申請期限	令和4年5月6日(金)【必着】		①5月6日(金) ②7月29日(金) ③9月30日(金) ④11月30日(水)	令和4年7月29日(金)
申請方法	必要書類を記入の上、蓮田市社会福祉協議会へご提出ください。 ※実施要綱、申請書は埼玉県社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センターHP からダウンロードできます。			
問合せ	埼玉県社会福祉協議会 助成事業担当 (住所)さいたま市浦和区針ヶ谷 4-2-65 (電話)048-822-1435			

令和3年度 ボランティアセンター事業報告

令和3年度もボランティアセンターならびに社協事業へたくさんのご協力ありがとうございました。
主な事業についてご報告させていただきます。



蓮田市社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、国や県・蓮田市に準じた対応を行っています。引き続き、三密の回避、マスク・手洗い・消毒・換気の徹底など感染症対策のうえ活動をお願いします。
関係者の皆様にはご迷惑をお掛けしますが、ご理解、ご協力をいただきますようお願い致します。

1. 相談派遣件数及び登録状況

相談件数	119件	登録グループ	18グループ	361人
派遣件数(福祉施設等への派遣)	17件	個人ボランティア	6人	
		特技ボランティア	17団体 (個人含む)	

2. ボランティアの養成と研修

(1) 地域ボランティア講座の開催

蓮田市在宅医療介護課と蓮田市中央公民館との共催で12月17日(金)に開催しました。
講師は、聖学院大学講師 川田虎男さんをお迎えしました。



(2) 夏のボランティア体験&サマースクール2021

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年同様の活動に加え、オンラインを活用した講座等を開催しました。

講座名	協力団体	参加者数
ものづくり教室	まろにえ会	10人
劇団「ももたろう」	劇団さいのこ 社会福祉法人 吉祥福寿会 特別養護老人ホーム吾亦紅	6人
いきいきアートクラブ教室	アート・クラブ	11人
点字教室 全2回	点訳グループ「ともしび」	11人
手話教室 全2回	蓮田市聴覚障害者協会 手話 蓮の実会	11人
ぬいぐるみ作り教室	布の絵本さくらんぼ文庫	5人
声の便り教室 全2回	蓮田市声のグループいずみ	2人
傾聴ボランティア	蓮田傾聴グループ「さくら」	11人
国立病院機構 東埼玉病院	国立病院機構 東埼玉病院	23人
おはなしボランティア 全2回	蓮田おはなしの会	3人
蓮田よつば病院	蓮田よつば病院	17人
蓮田はなみずき作業所	蓮田はなみずき作業所	1人
花星こども園	社会福祉法人 希空 花星こども園	12人
太陽の里大地	社会福祉法人 みぬま福祉会 太陽の里大地	4人
	計	127人

3. ボランティアグループ連絡協議会の開催

第1回は令和3年8月17日(火)に開催しました。

第2回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和4年2月25日(金)に書面にて開催しました。

4. 福祉教育学習等への支援

(1) 市内小中高等学校での福祉教育学習への支援

No.	学校名	内容
1	蓮田南小学校	①車いす・アイマスク等体験
2	蓮田北小学校	①手話 ②点字
3	平野小学校	①車いす・アイマスク等体験 ②手話 ③点字
4	黒浜小学校	①車いす・アイマスク等体験 ②手話 ③点字
5	蓮田中央小学校	①手話
6	黒浜西小学校	①車いす・アイマスク等体験 ②手話 ③点字
7	黒浜南小学校	①手話 ②点字
8	黒浜北小学校	①車いす・アイマスク等体験
9	蓮田中学校	①地域福祉に関するお話
10	平野中学校	①車いす・アイマスク等体験 ②手話 ③点字
11	黒浜中学校	①車いす・アイマスク等体験
12	蓮田松韻高等学校	①地域福祉に関するお話
		※車いす・アイマスク等体験…車いす・アイマスク体験、介助方法指導、 高齢者疑似体験 手話…聴覚障がい者理解に関する講義・手話指導 点字…点訳指導

(福祉教育学習等への協力団体) 介護ボランティアあい、蓮田市点訳グループ「ともしび」
蓮田市聴覚障害者協会、手話 蓮の実会、蓮田市身体障害者福祉会
(福)吉祥福寿会「吾亦紅」、(福)元気村「蓮田ナーシングホーム翔裕園」
(福)清勝会「ひので」、(福)みぬま福祉会「蓮田太陽の里 大地」
(福)昭仁会「蓮田園」、(医)介護老人保健施設ケアタウンゆうゆう

(2) 福祉教育に関する情報交換会の開催

●第1回 令和3年6月25日(金)

蓮田市教育委員会、小学校8校、中学校4校、高等学校1校、福祉団体5団体が出席。
福祉チャレンジの講座、感染症対策に基づいた実施協力、意見交換を行いました。

●第2回 令和4年3月28日(月)

蓮田市教育委員会、福祉団体が出席。
令和3年度の報告、令和4年度に向けての話し合いを行いました。



5. 福祉の心の醸成

小中学生作文コンクールは、新型コロナウイルス感染拡大の影響による臨時休校や夏期休暇期間の短縮等の状況から主催者(埼玉県社会福祉協議会)の判断により中止となりました。